

平成27年度 自然公園関係功労者環境大臣表彰 被表彰者

別添

	被表彰者	功績概要
1	まえかわ とめたろう 前川 留太郎 (岩手県)	早池峰国立公園において、永年にわたり動植物等の保護や自然公園の適正な利用指導、及び登山道の環境整備に努めるなど、自然公園の保護等に尽力。
2	みしまき すずむ 三島木 進 (宮城県)	蔵王国立公園において、青少年を対象とした自然観察・体験会を通じて自然保護意識の浸透に努めるなど、自然保護思想の普及啓発等に尽力。
3	おかべ なおみ 岡部 直巳 (群馬県)	妙義荒船佐久高原国立公園において、定期的なパトロールを行い、登山危険箇所の周知やマナー指導など登山者に対し行うなど、事故防止の活動等に尽力。
4	みのわ けんじゅ 蓑輪 顕寿 (千葉県)	南房総国立公園において、定期的に見回りを行い、利用者へゴミの持ち帰りや事故防止の呼びかけを行うなど、自然公園の保護等に尽力。
5	つくだ ひろし 築田 博 (新潟県)	妙高戸隠連山国立公園において、パトロールや登山道、遊歩道の整備、高山植物の保護やゴミの持ち帰りの啓発、植生の復元等の活動を行うなど、自然公園の保護等に尽力。
6	さえき ちひろ 佐伯 千尋 (富山県)	中部山岳国立公園において、利用者に対し登山道や積雪状況等の情報提供及び安全指導を行うなど、利用者の事故防止等に尽力。
7	みずはら とおる 水原 徹 (石川県)	白山国立公園において、永年にわたり美化清掃活動に従事するほか、登山者に対し登山行程等の的確な助言、指導を行うなど、自然公園内の美化清掃及び利用者の事故防止等に尽力。
8	みはら ゆかり 三原 ゆかり (岐阜県)	白山国立公園において、永年にわたり違法採取等の監視を行い利用者のマナー向上をはかったほか、ボランティア活動の指導的役割を担うなど、自然保護思想の普及啓発等に尽力。
9	すが つねお 菅 常雄 (静岡県)	富士箱根伊豆国立公園において、定期的なパトロールを行い、登山者に高山植生の保護啓発を実施するとともに、探鳥会や自然観察会を通じて地域住民への環境指導を実施するなど、自然保護思想の普及啓発等に尽力。
10	みなみ としゆき 南 敏行 (和歌山県)	吉野熊野国立公園において、植物・昆虫・キノコを中心に生物調査と保護に努めるほか、利用者に対し自然保護思想や自然公園の秩序ある利用を啓発するなど、自然公園の保護等に尽力。
11	かみちか まきお 神近 牧男 (鳥取県)	山陰海岸国立公園において、雑草繁茂による鳥取砂丘の草原化に対する調査・研究及び除草ボランティアの取り組みを永年にわたり推進し、雑草繁茂が解消されるなど、自然公園の保護等に尽力。
12	ながた いさお 永田 功 (島根県)	大山隠岐国立公園において、永年にわたり利用者への自然解説や適正な公園利用を指導するとともに、登山道などの施設の点検を行うなど、自然公園の保護等に尽力。

13	あなんしりついまちゆうがっこう 阿南市立伊島中学校 (徳島県)	室戸阿南海岸国定公園において、絶滅が危惧されているイシマササユリの保護育成活動を、島民と協力して永年にわたり実施するなど、自然公園の保護等に尽力。
14	ありた のぶひこ 有田 信彦 (愛媛県)	足摺宇和海国立公園において、登山事故防止や自然環境保全の意識高揚のための活動を行うほか、クライミング教室等の開催を通じ安全な登山の普及啓発に努めるなど、利用者の事故防止等に尽力。
15	いがらし まさる 五十嵐 賢 (福岡県)	耶馬日田英彦山国定公園等において、オキナグサ等の希少植物の保護活動を継続的に実施するほか、登山道の監視・整備による事故の防止に努めるなど、自然公園の保護等に尽力。
16	かわちの よしはる 川内野 善治 (長崎県)	西海国立公園において、永年にわたり生物に関する調査や希少種の保全のための活動を行っているほか、自然や生物に関する教育を行うなど、自然公園の保護等に尽力
17	むらかみ ますお 邑上 益朗 (長崎県)	西海国立公園において、平戸島固有の希少野生植物の保護及び地域住民への普及啓発や子供への自然体験を行うなど、自然公園の保護等に尽力。
18	くじゅうしまのかい 九十九島の会 (長崎県)	西海国立公園において、永年にわたり地元小学生への自然体験活動、国立公園の自然のモニタリング及び清掃活動を実施するなど、自然公園の保護等に尽力。
19	じょうやまをきれいにするかい 城山をきれいにする会 (長崎県)	北松県立公園において、伐採、除草、不法投棄の監視、花壇整備、小学生を交えた登山道への手作り灯籠設置など、自然公園内の美化清掃等に尽力
20	ふるさわ じゅんせい 古澤 順正 (熊本県)	阿蘇くじゅう国立公園において、利用者への自然案内や事故防止、指導及びパトロールを行うなど、利用者の事故防止等に尽力。
21	ごとう かつひこ 後藤 勝彦 (大分県)	阿蘇くじゅう国立公園において、草原保護のための野焼きのほか、サクラソウの周辺を網で囲い貴重な植生を保護するなど、自然公園の保護等に尽力。
22	おだわら ひろゆき 小田原 博幸 (宮崎県)	日南海岸国定公園において、野生馬の保護、希少種の盗掘防止、ごみの不法投棄防止等の監視活動を日夜を問わず実施するなど、自然公園の保護等に尽力。
23	こばやし しげお 小林 茂夫 (沖縄県)	沖縄戦跡国定公園において、利用者へのマナー啓発やウミガメ保護のための生態系調査や観察会の実施など、自然保護思想の普及啓発等に尽力。